

京都市立京北第一小学校 沿革史

- 明治 6年 5月 周山村旧篠山藩役所跡に校舎を設けて周山校と称し、組合9ヶ村の児童の教育を始める。
- 9月 矢代中、松寿寺内に分校を設けて5ヶ村の初等級児童を通学させる
- 11年11月 周山校を積小校と改称する。
- 12年 3月 矢代中の分校は、独立して矢代校となる。
- 26年 7月 周山高等小学校が創設される。
- 35年 4月 周山尋常高等小学校となる。
- 大正12年11月 創立50周年、校門を石門とする。
- 昭和16年 4月 周山国民学校となる。
- 20年 4月 京都市錦林・新道校の3年生以上の児童を集団疎開として受け入れる。
- 22年 4月 周山小学校となる。
- 30年 3月 京北町立周山小学校と改称される。
- 36年 5月 学校給食を開始する。
- 37年 2月 校歌を制定する。
- 42年 1月 新校舎を竣工する。
- 44年 2月 安全教育努力校として表彰を受ける。
- 45年 1月 周山小学校同窓会が結成される。
- 47年 2月 「特別活動」の研究発表報告会を行う。
- 49年11月 創立100周年記念式典を挙行する。
- 63年12月 算数科教育研究発表会を行う。
- 平成 2年10月 同和教育研究発表会を行う。
- 4年10月 国語教育実践推進研究発表会を行う。
- 5年 4月 周山小学校と矢代小学校を統合する。
- 8年 4月 「ことばの教室」を「通級指導教室」に改編する。
- 9年11月 府小研研究協力校として「特別活動研究大会」を開催する。
- 11年 4月 周山小学校、細野小学校、宇津小学校が統合し、京北町立京北第一小学校として開校する。
- 17年 4月 京北町の京都市への編入合併により、京都市立京北第一小学校となる。
- 19年 4月 京北学校運営協議会が発足する。
- 24年12月 「算数科自主研究発表」を開催する。
- 25年12月 「京北トンネル」開通式を行う。
- 26年10月 全日本学校歯科保健優良校表彰を受ける。
全日本学校歯科保健研究大会において文部科学大臣賞を受ける。

27年10月「体育科自主研究発表」を開催する。